

cafe スタッキー

cafe スタッキーさんは、隠れ家的なゆったりとした雰囲気のお店です。このカフェは法人内の事業所に通う利用者さんのステップアップや生きがいを求める声を受け、新たな働く場として今年の3月にオープンしました。現在11人の利用者さんが就労の経験を積まれています。

cafe スタッキーさん最大の魅力はスイーツ類のクオリティの高さです。お菓子づくりは以前からクッキーを焼いてパザーで販売されていました。また、支援事業の技術指導を利用したり、大阪ブランドクッキーに参加したりと、熱意を持って商品開発・品質向上に励んでおられます。人気のニューヨークチーズケーキやガトーショコラなど、お客さまに大変好評とのこと。この秋の限定商品として登場した「栗のパンナコッタ」は渋皮煮がまるごと乗った贅沢な一品です。

“食材にはできるかぎり地元の交野産のものや旬のものを”ということを大事にされているので時期ごとにメニューを変えておられ、現在は冬の新メニューを考案中とのこと。そんなcafe スタッキーさんのお店づくりの理念はcafenity“(カフェニティ)です。これは“cafe(カフェ)+community(コミュニティ)”の造語で、ここを単なるカフェではなく地域の人が主体的に活用できるような場にしたいという思いがあります。

今後、地域の人には教室やイベントなどの活動に、cafe スタッキーを利用してもらいながら、地域の人と一緒にお店を創っていただけると考えておられます。

まだスタートしたばかりで周知と集客が課題ですが、「交野市で一番お客さまが集まる場所に」と目指しておられます。



社会福祉法人 心生会 cafe スタッキー
〒576-0022 交野市藤が尾 3-5-4 佐井ビル 2階
TEL / FAX 072-845-5773



商品チラシを作ろう！ 工賃向上研究会報告

障がい者の福祉事業所でつくられる製品はいろいろなものがありますが、一般の製品と比べても全く引けをとらないものも少なくありません。しかし、質的に高い製品であっても消費者がその存在を知らなければ売上には全くつながらないという問題もあります。事業所の製品をどうやって消費者に知ってもらうのか、そのための重要なツールのひとつとして商品チラシというものがあります。

研究会の最初に講師をつとめるデザイナーから“デザインとは何か”、“チラシとは何か”ということや、より効果的なチラシを作るためにはあらかじめ製品についての情報を整理しておくことが必要だというお話がありました。ふだん自分たちが関わっている製品にはそれぞれにストーリーがあり、どのような思いが込められているのか、また、どんな方にどういうふうに使ってほしいのかということを明確にすることにより、その商品をどう売り込んでいけばいいのかがわかっていくとのこと。イメージカラーやキャッチコピーなどもそこから生まれます。

チラシは情報伝達の手段ですが、何を伝えるのかによって受け手の意識が全く異なってきます。また、消費者が何を求めているのかを考えることも重要です。なんとなく商品名や事業所の案内を載せているだけでもそれなりの体裁にはなりますが、情報を整理して取り組むとインパクトはまるで違ってきます。

2回目以降は初日に整理した製品の情報をもとにチラシのレイアウトを考えたり、Word を使ってのチラシ作成になるので画像の取り込みなどの技術を学んでいます。最終回にはそれぞれの事業所の商品チラシが完成し、日々の活動の中で活躍していくことを期待しています。

おしごと情報

お問い合わせ 電話06-6949-3551
FAX06-6920-3522

No.1

「LIXIL 新大阪支店」での出店者募集！

- 日 時：定期出店 2013年1月中旬スタート
 - 場 所：1階 玄関ロビー
 - 時 間：12時～13時
 - 販売品：パン・クッキー
- ※対象従業員数は約100人。半数が女性社員です。

★申し込み期限
12/20(木) 担当：折田



No.2

300円～500円の雑貨記念品募集！

社会保険労務士事務所が毎月お客様にお届けする月報に同封する記念品。

1月～6月までの商品を募集します。

- 個数：1商品につき40個～50個
- 条件：角2封筒に同封して送れる商品

★詳しくは、Passo047、049を
参考にしてください。

★申し込み期限
12/20(木)
担当：山本

※お客様のほとんどが会社なので、文具類やオフィスで使える商品を希望。

※お申込みは、工賃上げ計画シート提出済みの事業所が対象となります。

募集して、それから

Passo048とPasso050の「おしごと情報」にお申込みいただき、仕事を請けていただいた事業所からの感想をご紹介します。

企業様 ㈱きゃんナナ 事業所 ワークセンター HOS

HOS(ホス)では、まんなナナさんのバングナの袋詰め作業も利用者さん全員で取り組んでいます。初めての作業なので利用者だけでなく支援員も戸惑っていましたが、何度も作業をするうちに自分たちのやり方を見つけていきました。単価は、1セット13円～18円ですが、10枚のバングナを組み合わせ袋に入れる時が一番難しい。と、利用者さんたちは口をそろえて言います。でも、あきらめずに頑張って作業に取り組んでいます。



合同説明会にて

イベント名 空の日エアポートフェスティバル2012 出店事業所 とうふく



初めての参加だったので、準備する職員は全く見当のつかないままで不安でしたが、利用者さんたちは『空港に行ける！いっぱいお客さん来るかな？やるキャラに会えるよね』と、別の楽しみでワクワクしていました。当日は、人の多さに圧倒されましたが、子ども中心に考えた綿菓子やココナウインナーは大あたりで、屋台にはすべて売り切れてしまいました。売上は50,550円。利用者さんたちは、ステージを見て踊ったり、飛行機を見たり、終始楽しそうな顔で、『楽しかった。来年も出たい！』と話していました。